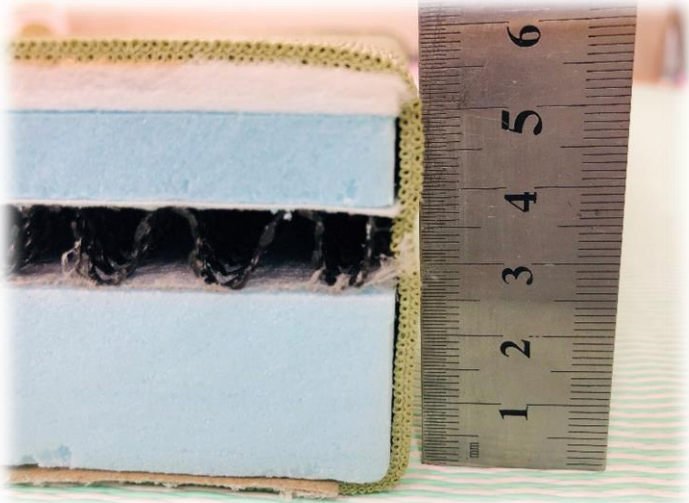


# 介護保険の適用対象

# 衝撃緩和型たたみ

平成 29 年介護保険制度の改正により、畳敷やフローリングから畳敷へ（転倒時の衝撃緩和機能が付加された畳床を使用したものなど同様の機能を有するものを含む）の住宅改修が認められました。



## 厚さ 55mm の安心感

数多くある床材の中でも厚みのある「畳」

高い衝撃吸収性のある畳に  
衝撃緩和機能が付加され  
介護保険での住宅改修対象になりました。

### 要介護になる要因

転倒・骨折（第4位）

### 家庭内での転倒・転落事故発生場所

居室・茶の間・リビング（第1位）



一番生活する場所  
だからこそ、  
事故が発生しやすい  
空間でもある。

畳敷きから畳敷きへのリフォームは、  
転倒・転落による骨折、介護予防に  
つながります。また、見慣れた空間を維持できる  
ので、認知症による場所の見当識障害を予防  
する効果が期待できます。

JIS 床のかたさ試験 参照  
(G の値が小さいほど衝撃吸収性が高い)

### 居室を畳敷きにするメリット

- ・クッション性に優れ、歩きやすく、  
転んでも大怪我になりにくい。
- ・畳は保温性に優れた床材で、  
ヒートショックを予防します。
- ・工事時間は、寸法を測る1時間と  
居室に敷きこむ1時間。  
工事のためにショートステイなど  
を利用しなくても大丈夫。

床材の種類	転倒時の衝撃力 (G)
コンクリート床	170
木質フローリング	143
クッションフロア	116
タイルカーペット	109
畳	55
衝撃緩和型たたみ	50 以下

ご用命・お問い合わせは

**(有)久保木畳店**

ケアマネ経験者が施工する畳店

〒962-0852 福島県須賀川市仲の町 55

TEL : 0248-72-8989 FAX : 0248-72-8980

メール : info@tatami-jp.com

ホームページ : https://tatami-jp.com/